

2020年12月4日

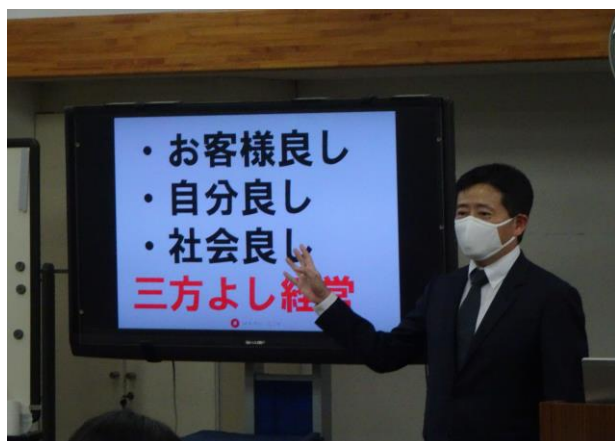
久留米商業高等学校の生徒さんに地元企業の社長さんから 「社会人授業」をしていただきました。

筑後信用金庫（理事長 江口 和規）は、久留米商業高等学校経営科学科の3年生18人に当金庫取引先である株式会社丸信（代表取締役 平木洋二）様より、「社会人としてどう生き抜いていくのか」について授業をしていただきました。

授業の内容としては、勉強することは大切な事であり、「勉強の本番は社会人になってから」とご自身のこれまでの経験等をもとに授業をしていただきました。「人生万事塞翁が馬」という格言もあるように、人生うまくいかなくても悲観することはなく、置かれた状況でどう頑張っていくかが大事であり、社会人になって仕事をしながらでも勉強も頑張ってくださいとお話いただきました。

また、商売のコツを2つ教えていただきました。1つ目は、お客様よし、自分よし、社会よしの「三方よし経営」、2つ目は、「売り方を磨くのではなく、売り物を磨く」ということです。商売がうまくいくコツとして平木社長の実際の成功体験談をお話いただきました。

生徒からは貴重なお話を聞くことができよかったとの感想もあり、担当の先生からも非常に参考になったと感謝いただきました。



【平木社長による講話】



【授業風景】

筑後信用金庫は、今後もこのような機会を提供し、若者と中小企業をつなぐことで取引先中小企業の人材採用支援、広報支援を行い、地域経済の活性化に貢献して参ります。

以上

照会先：企業サポート部 0942-33-2106